

第22回 航空輸出入通関・第21回 航空物流等（合同）WG 議事要旨

1. 日時：平成28年1月14日（木）10:30～12:00
2. 場所：川崎市産業振興会館 1階 ホール（川崎市幸区堀川町66番地20）
3. 議事の概要

（1）議題

- ① 第21回WGの意見等報告
 - 事務局（センター）から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ② NACCSサポートシステム（NSS）の見直し
 - 事務局（センター）から、資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ③ 第6次NACCSネットワーク
 - 事務局（センター）から、資料3に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ④ 「輸出畜産物検査申請事項登録（EMA）」業務における検査実績等の入力<2>
 - 事務局（センター）から、資料4に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑤ 旅客予約記録情報報告等のチェック機能等の改善
 - 事務局（センター）から、資料5に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑥ 第6次NACCS詳細仕様 最終報告（案）
 - 事務局（センター）から、資料6に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑦ 第6次NACCS導入スケジュール
 - 事務局（センター）から、資料7に基づき説明の後、意見交換を行った。

（2）意見交換の概要

◆ 第21回WGの意見等報告

- 前回のWGの中で原産地識別コードの4桁化に関して、他の委員から要望のあった種類コードTとCの一桁入力化についてのご回答いただきたい。（委員）
 - ⇒ 前回のWGで回答したとおり、当初の提案どおりRとNだけに限定したいと考えており、その意味では先般のWGで検討は終了していると考えている。更に検討が必要ということであれば、個別に意見交換させていただくことは可能だが、現状の結論としてはRとNだけを対応させていただきたい。（事務局）
- 可能であれば、個別に相談させていただきたい。（委員）
 - ⇒ 基本的には、TとCの一桁入力化の対応は技術的・コスト的には実施可能であると考えているが、結果として入力パターンが複雑化するという議論もあり、先ほどの説明のとおり、RとNのみを対応するというところでこの場の結論とさせていただきたい。ただし、

私どもとしては、税関様も含めて、ご利用者様のコンセンサスが得られるのであれば、技術的・コスト的には対応可能だと考えており、引き続き、個別にご相談させていただくことは可能である。(事務局)

◆ 第6次NACCS詳細仕様 最終報告(案)

○ 現行で専用口座を使われている利用者に対して、専用口座廃止の案内は、利用している銀行側から行われるという理解でよろしいか。(委員)

⇒ 各銀行様には専用口座廃止についてご案内し、廃止に向けた協力依頼も行っているが、対応は様々であり、全ての銀行様が利用者へ案内していただくことは難しい状況にある。弊社としては、引き続き関係業界の方々のお力もお借りしながら、積極的な周知を進めていきたいと考えている。(事務局)

以上